

みんなここを歩いたんですね。

A 江川一里塚跡

江川一里塚は、熱田宿から二つ目の一里塚。(西区浅間 1-4)



史跡に足をとめて…。今回のタオルは春らしいライムグリーン。



B 樽屋町の大木戸跡

名古屋城下にあった三つの大木戸のうちの一つ。三つの大木戸は、明治5年(1872)までにすべて取り除かれた。(西区花の木 1)



C 白山神社

文明九年(1477)に創建された、織田信長ゆかりの神社。(西区押切 2-5-2)



屋根神様、発見!



屋根神様

土手からは美濃路がよく見えます。



大根を担ぐユニークなモニュメントと道標。



内部は青物問屋の様子がわかる展示になっています!

E 問屋記念館

数少ない現存する明治初期の建物。(西枇杷島町西六軒町 20)



F 柴田家住宅

美濃路沿いの店部分に広い無柱空間を確保する構造としている「尾張型町家」の典型例。(西枇杷島町辰新田 65)



D 山車蔵(泰亨車)

5輛の山車それぞれに山車蔵がある。泰亨車は文化2年(1805)に制作された。張月樵の下絵による本幕と、唯一現存している「惜車」が大変貴重。からくりは牛若丸を題材としている。(西枇杷島町南六軒町)